

会議記録				
会議の名称	議会運営委員会			会議場所 全員協議会室
				担当職員 小野
日 時	令和7年3月25日（火曜日）			開議 午後1時50分
				閉議 午後3時02分
出席委員	◎平本 ○松山 小林 富谷 三上 木村 福井 <小川議長、大塚副議長>			
参考人出席者	松井モニター、高橋モニター、中西モニター、永松モニター 関（三千子）モニター、伊藤モニター			
事務局出席者	吉田事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長事務取扱、小野議事調査係長、 福沢主査、田中主事			
傍聴可	市民3名	報道関係者0名	議員15名（大西、原野、林、法貴、 片山、山木、竹内、梅本、浅田、大石、 山本、土岐、齊藤、菱田、西口）	

## 会議の概要

13:50

[平本委員長 開議]

### 1 人事議案等について

<平本委員長>

先ほどの幹事会で理事者から説明があったとおり、第73号議案から第75号議案の人事議案が追加提案されるので、それぞれ確認願う。

一全員了—

### 2 参考人（議会モニター）への意見聴取について

[参考人入室]

<平本委員長>

議会モニターの皆さんには、それぞれご多忙の中、傍聴などの活動にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げる。この後、参考人として皆さんからのご意見いただき、これからの中岡市議会の議会運営に活かしていきたいと思う。1人5分程度で活動の報告をお願いする。

<松井モニター>

昨年の6月議会から何度か議場などで会議を傍聴した。ほとんどは一般質問であったが、常任委員会や本会議場での議案採決も傍聴した。自宅でインターネット中継を見続けるのは辛いところがあり、議場で傍聴した方が多かったように感じる。これまで議会に関心がなかったわけではないが、仕事をしていたため、平日の昼間に議会を傍聴する機会に恵まれなかった。こういった機会をいただき感謝している。議会モニター制度については、以前からあるものだと思い、定年退職を機に応募させていただいた。モニターの中には、仕事を工面して傍聴されている方もおられるとのことで申し訳なさを感じる。議会の様子については、多岐にわたる項目について真剣に審議されていることに感心した。また、議題も広く、

様々な問題や課題を取り上げられており驚いた。その上で、素人目線で感じたことを何点か述べさせていただく。1点目、府道何々線、市道何々線と言われても分かりにくい。一般的のドライバーとして、国道であるといった認識はあるが、日常では「駅の曲がり角から線路沿いに新しい道ができた」という感じで話をするため、説明の中ではどこの場所か分からなかった。また、住んでいる地域以外であると地名も分かりにくいということを感じた。次に2点目であるが、数字に関するやりとりがあるが、事前にわかっているものは、わざわざ聞く必要がないのではないか、その時間はもったいないのではないかと思った。また、その数字が許容範囲なのか逸脱しているのか、全国平均や府内の調査結果などと合わせて示していただければ、数字の意味もわかったのではないかと感じた。3点目、一般質問で示される資料について、傍聴席からモニター画面は見えづらい。4点目、委員会を傍聴させていただいたが、資料がない説明は分かりにくかったと感じた。最後に、建物の構造上やむを得ないが、傍聴席の位置が高すぎて親近感がわかない。私の意見ではあるが、SNSなどによる個人を特定した誹謗中傷、個人情報の漏えいなどによる混乱がないようにしていただきたい。市民が真偽の定かではないSNSの情報に翻弄され、判断を間違えるようなことがあってはならない。当然ではあるが、議員も誤解を招くような言動を行ってはならないと考える。そういう意味で、今回スタートした議会モニター制度は、市民と議会をつなぐ大きな役割を果たすのではないかと思う。市民と議会がしっかりとつながっていれば、そのような混乱を防げるのではないかと感じる。今回、議会モニターとして貴重な経験をさせていただき感謝している。

#### <高橋モニター>

1年間議会モニターとして活動したことで大変勉強になった。その中で感じたことを報告させていただく。一般質問について、会派の中で質問が重複しているところが多くあり、会派内や可能であれば会派間で調整できないかと思った。次に6月議会、9月議会の開催中は猛暑が続くため、議場内で水分補給できるよう配慮していただきたい。また、松井モニターからもあったが、執行部が議案などの説明をされる際、資料などが難しく市民目線で理解しにくい。もう少し分かりやすく伝えていただきたい。映像配信について、視聴カウントを導入し、どの動画の視聴率が高い低いということがわかれれば、視聴回数の増加につながると考える。最後に常任委員会について、開催時間に行くことが難しく、他市では夜間開催をされているところもあるので、今後の参考にしていただきたい。その他、配布資料について、ペーパーレスの観点からQRコードを使用して、自分のスマートフォンやタブレットで見ることができれば便利になると考える。

#### <中西モニター>

まず、議会運営全般について報告させていただく。次世代を担う中学生、高校生に議会への関心を持っていただき、政治の勉強にもなるため、中学生議会、高校生議会を開催してはどうか。また、市民に議会とは何かということを理解していただくためには、傍聴が非常に大切である。以前から議論になっている土日や夜間の開催には多くの課題があるため、この議会モニター制度を活用し、議会に関心のある方を少しずつでも増やしていただきたい。次に有権者から負託された重要な責務を議会全体で果たしていくため、働いている方や女性、若い世代など、多様な人材に参画してもらいやすい環境の整備が必要である。環境を整備するに当たっては、法律の改正が必要になることもあるが、より民意を反映し透明性を

高めるため、地方から国へ働きかけをお願いしたい。また、議場に来ることができない議員は限定的にオンラインでの審議参加や議決権行使を可能にすることなども検討していただきたい。その他、市長と会派の幹事長または代表者などの間で、あらかじめテーマを決め、通告せず活発に討論を行う幹事長討論を定期的に実施し、市議会の活性化につなげはどうかと考える。次に一般質問について、議論の展開は大変興味深く、地域の要望を取り上げることも市民の負託に応えるものとして欠かせないものである。しかし、重要課題の質問が少なくなり、地域課題と市全体の課題とのバランスのとれた一般質問になるように取り組んでいただきたい。また、他のモニターからの意見と重複するかもしれないが、数字や既存の制度を聞く質問について、そのような事務的な内容は事前に執行部に聞けばわかることであり、一般質問では各議員が何に関心を持ち、どのように行動しているのかを知る機会もあるため、本質的な質疑応答の場とすることが一般質問の在り方だと考える。一方で、重要な議題について、一般質問で取り上げ、常任委員会の行政報告でも活発に議論されていることは、市民の要望に応える議会運営であると思う。また、国会で議論されるべき内容を地方議会でする場合があるが、理事者が答弁することは難しいのではないかと思う。限られた時間の中で、正したい重要な亀岡市の課題について質問していただきたい。その他、他のモニターとも重複するが、水分補給や身体的都合による衣服の着用は認めていただきたい。先ほど高橋モニターからもあったが、傍聴席からモニターの資料が確認できないので、見やすい場所への設置と可能であればWi-Fiの配備を検討していただきたい。最後に常任委員会での補正予算審査について、補正の理由について、当初の予算では事業が遂行できなくなった、不測の事態が起こった、国や府からの補助金に変動があったなど、その原因や理由を理事者に聞いていただきたい。1年間、議員や事務局、理事者には大変お世話になり感謝している。今後、亀岡市議会が開かれた議会として発展するとともに、市民要望の対応や市民福祉の一層の向上に期待し総括と報告とさせていただく。

<永松モニター>

議会モニターになったことがきっかけで議会に来るようになったが、以前は全く興味がなく、市役所の7階よりも上に上がったことも上がろうと思ったこともなかったが、ある方から是非議会モニターになってほしいという話があり今回応募することになった。前の3人のモニターさんは議会に非常に詳しく素晴らしい話をされたが、私は議会のことを何も知らないし、興味もない市民の目線から話をさせていただく。まず率直に思ったのは、議員の皆さんのが、しっかり議論されているというのを感じて安心した。しかし、市民の興味や内容の理解という面では、市民と議会の間で乖離があるのではないかと感じた。議会は8階にあり、市役所に用事で来られた方がちょっと見ていこうと立ち寄れるようなところではない。だからといって、どうすればよいのかと言われてもすぐには分からぬが、市民が用事で来られるのは1階が多いと考えるが、7階や8階は「市役所に来たついでにちょっと見ていこうか」といって立ち寄れるようなところでもない。実際に議場で傍聴させていただいたが、録音はするな、何々はするなといったように自由な活動をしてはいけない威圧的な雰囲気があるように感じる。30年近く議員をされている方もいるが、理事者も含め、このコミュニティの中だけで通用する議論や結果があるのではないかと感じた。実際に議員からどういう経過でどのような結果になったのかと聞くことがあったが、市民目線ではちょっとおかしくな

いかと思うことがあった。選挙が終わると4年間は同じメンバーでコミュニティを形成することになるため、市民感覚と少しずれる可能性があるのではないかと思った。そういうことが起こらないためにも、市民が参加しやすく興味を持つてもらいやすい環境の整備が必要ではないかと考える。例えば、年に何回か市民ホールで委員会を開催するということもいいのではないかと思う。

＜関モニター＞

市民目線で議会を傍聴させていただいた。体調の都合などもあり、なかなか足を運ぶことができなかつたが、録画映像のアーカイブを利用して視聴させていただいた。1月にモニター同士で意見交換できたのが大変よかつたが、もう少し回数が多くてもよかつたと感じた。他のモニターの意見と重複するが、病状の関係でごくのどが渴くという症状がある。6月と9月議会は暑い時期であるため、議場外に出て水分補給をしている間に大事な話をされることがあると思うので、傍聴席での水分補給は前向きに検討していただきたい。

＜伊藤モニター＞

仕事の都合でなかなか傍聴できなかつたので、アーカイブを視聴していた。一般質問では、議員が地域課題や市民の声を基に積極的に質問している姿勢が印象的であった。理事者も誠実に答弁されており、市民の代表としての役割をすごく感じた。議会でよい点としては、事前に議会資料が公開されていること、スムーズに会議が進行すること、また活発な意見交換が行われていることが挙げられます。一方で、傍聴している市民が同じメンバーで人数も少ないと感じた。また、理事者側の回答が形式的な感じがするのと、要望などの内容が専門的であり、市民には難しいということを感じた。市民の参加を促すためにも、SNSやホームページを活用した広報の強化、議事内容を分かりやすく伝える工夫が必要ではないかと考える。最後に市民が議会に関心を持ちやすくすることで、地域外の問題解決が進み、市政に対する信頼もさらに向上するのではないかと思っている。

〔質疑〕

＜福井委員＞

皆さまの話を聞かせていただく中で、なるほどと思ったことがたくさんある。その中で傍聴席に対する配慮などはもっとできたと思っている。水分補給の件にしてもそうであるが、物理的な問題もあるので、本日いただいた意見を全てかなえることができるかはわからないが、いただいた意見を参考にし、議会から市民に近づき理解していきたいと感じた。個人的な感想として難しいなと感じるのは、例えば、議員側が「どこの抜ける道を」と表現しても、執行部は道路の正式名称を答えるのでわかりにくくなる。他にも行政用語にならざるを得ない部分があるが、モニターの皆さんのお意見をいただいて初めて気づいたことやできていなかつたこともあり、できるだけ改善していきたいと思う。

＜木村委員＞

高橋モニターは話の中で、一般質問については、内容が重複しないよう調整するべきとおっしゃったが、会派内では調整できているものの会派間では調整が難しく、理事者も同じような答弁をされるのは確かである。高橋モニターは若いので、そういう目線からご意見があれば伺いたい。

＜高橋モニター＞

若い世代に限らず、皆さんのお意見がないのかなと思う。若い世代と話をすると、

議会だよりを見るのが精一杯で、議会に運ぶのはちょっとしんどいという意見がある。また、中西モニターの意見にもあったが、中学生議会や高校生議会の開催を広報広聴会議で検討されていると思うので、是非実施していただきたい。

<三上委員>

こちらの反省も含めてだが、議会の権能ということで、本会議や常任委員会を傍聴していただいたが、議会を広く知つてもらう取組も行つてゐるため、本来は夏休み子ども議場見学会やわがまちトークなども見ていただきたかった。議会側からモニター宛てに案内はなかつたのではないかと思うが事務局どうか。

<事務局長>

年間の大まかな計画は示しているが、事業ごとに周知はしていない。

<三上委員>

せっかくなので、こういった取組は見ていただきたかった。市民と議会が近い距離で話すことができたので、次からはモニターを案内し、子どもたちが議場見学を楽しんでいる様子や、議員がどのように分かりやすく説明しているのかなど、見ていただく機会があればよかったですと反省している。また、意見交換の場が1回しかなかつたことなどについて、議員には情報共有されていなかつたため、スピード感がなかつたのだと思う。議員に情報共有され、協議していただく場などが設けられていれば、皆さんがモニターでいるうちに何か変えることができたかもしない。これは、次年度に向かっての反省点だと思っている。

<富谷委員>

本日は、モニターの皆さんに多くの意見をいただき感謝する。いただいた意見は前向きに検討し、より市民に開かれた議会になるよう取り組んでいきたい。モニターの皆さんには、1年間活動していただいて、議会活動をどのように感じたのかお聞かせいただきたい。

<松井モニター>

意見交換の場が少なかつたので、モニター同士の交流がなかつたように感じた。ただ、仕事をされている方が多いので、傍聴に来るのも精一杯のところ、日程を詰め込むとモニターに応募する方も減るかもしれない。そういうことにも配慮されていたのかなと思っている。

<高橋モニター>

先ほど三上委員からあったように、はたちの会と行ったわがまちトークなどは見てみたかった。1年は大変早かった、できるならもう1年やりたいと思った。

<中西モニター>

1年間は大変短く感じた。委員会までなかなか傍聴することができなかつたが、委員会では一般質問のような通告がないので、いろいろな発言があり大変勉強になつた。今後、1人でも多くの人に傍聴に行ってもらえるよう呼び掛けていきたい。

<永松モニター>

他のモニターも発言されていたが、意見交換の場があと2回か3回あってもよかつたのかなと思った。また、任期も2年間でよかつたかもしれない。1年目は初めてのことなので、2年目以降は1年目の経験を踏まえて話ができるのでよいかかもしれない。私が1番思うのは、モニターには議会に全く興味がない方がなれた方がよいと思う。無作為に応募用紙を郵送して、よかつたらモニターになってくださいというような方法も1つであると思う。

<関モニター>

今回1年間モニターとして取り組んでいる中で、次のモニターに今年度の取組や意見を引き継ぐため、もう1年活動してもよいのかなと思った。来年度、新たに活動されるモニターと今年度活動してきたモニターで意見交換しながら取組を進めていく、今年度経験した内容や新たな意見をもらいながらブラッシュアップしていくのもよいのではないかと感じた。

<伊藤モニター>

1年間がすごく短く感じた。最低でも2年間は必要ではないかと思う。また、三上委員がおっしゃるように意見を集約して、1度にまとめて意見交換するよりも、その都度意見交換する方が、常に改善していくのでよいのではないかと思った。

<松山副委員長>

25番目の市議会議員という自覚で頑張っているという話も聞いておりました。本当に一生懸命議会のことを勉強し傍聴していただいたと感じています。今、皆さんのお話を伺う中で、非常に参考になるところや改善しなければならないことが分かった。改めて市民目線で議会が運営できるような工夫をしていきたい。モニターの期間についても検討していきたい。

<大塚副議長>

日々仕事や所用などに都合をつけていただき、1年間モニターとして活動していただき大変感謝している。モニターの期間の話もあったが、今回お世話になった皆さんには、次にモニターになられる方と話ができる機会があってもよいのではないかと感じている。また、モニターとしての活動は終わってしまうが、引き続き議会に興味を持ち、他の市民にも情報共有していただければありがたいと考える。1点だけお伺いする。議会モニターをやってみて実際どうであったのか意見を伺いたい。

<松井モニター>

ほとんど今まで議会の様子を見たり聞いたりすることがなかったので、こういう機会に恵まれ、やってよかったと思う。

<高橋モニター>

本会議も常任委員会もモニターで見るのと傍聴するのでは、また違うなと率直に思った。引き続き積極的に傍聴したいと思う。

<中西モニター>

非常に勉強になりよかったと思っている。モニターという冠がついたことで、より勉強させていただき、議会用語も会議の内容が分かる程度にはなってきた。委員から話があったが、横文字などをできるだけ分かりやすくしていこうという取組は大変ありがたい。傍聴したいという気持ちは以前より強くなつたので、引き続き議場に足を運びたいと思う。

<永松モニター>

このメンバーの中では、モニターになる前とやった後のギャップが1番大きかつたうちの1人だと思う。議会モニターをやって本当によかったです、周りの人にも勧めたいと思う。次年度の募集をされているので、何人かに声をかけたが、仕事の関係などで実際に応募できる人がほとんどいなかった。土曜日、日曜日や夜間に会議を開催すると来れる方もいるかもしれないが、開催に非常に大きなハードルがあることも理解する。自分の中では本当に理解や興味がない人ほど、強制的に連れてきたいというぐらいの気持ちがある。

<関モニター>

最初は議会モニターという言葉の意味もわからずに応募したが、議長から委嘱状を交付していただいた時に議会を監視していただきたいと言われ、大変気が引き締まり、議会モニターになる前も何回か傍聴に来たことがあったが、少し違った視点で傍聴させていただいていた。

<伊藤モニター>

モニターになって、聞き方が大きく変わったと思う。以前は聞いているだけで、興味のない事業の話などは意識していなかったが、様々なことを学び指摘しようとすると聞き方が変わった。引き続き傍聴しようと思うが、もう1年モニターをやってもいいと思った。

<小川議長>

皆さんの話を伺う中で反省すること、参考としていくことなどについて意見をいただいた。この意見は、今後の議会運営、議会活性化につなげていきたいと思っている。議会モニターとして1年間大変お世話になった。

[参考人退室]

### 3 議員提案議案について

[事務局長 説明]

<平本委員長>

議第1号議案、亀岡市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定については、去る2月14日の議会運営委員会で条文や取扱いをお諮りし、発議者は議会運営委員長、提案理由説明、質疑、付託、討論を省略し、3月議会最終日3月27日に提案することを決定したが、正副議長と正副委員長で議案の最終調整をした中で、新規の条例制定議案であることから、本会議において提案理由説明を実施してはとの意見があった。そのような取扱いをすることでどうか。

<大石委員>

議会内部の条例等で新規に制定する際は提案理由説明を実施し、一部改正についてはこれまでどおり省略する取扱いでよいと思う。

<平本委員>

そのような線引きでよいと思う。

<三上委員>

新規に制定する場合は提案理由説明を行うべきであると思う。一部改正の場合、内容にもよるが慣例により対応することでよいと思う。

<山本委員>

そのような取扱いでよい。

<竹内委員>

皆さんと同じく提案理由説明をすることでよい。

<木村副委員長>

そのような取扱いでよい。

<福井委員長>

委員皆さんの意見が一致した。この条例の趣旨である議員個人の請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正を図るものとして発信していきたいと思う。議会運営委員長が提案理由説明することでよいか。

一全員了一

### 3 選挙管理委員会委員及び補充員について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

選挙管理委員会委員及び補充員については、【別紙No.2】に記載の方から候補者となる内諾を得ていただいた。3月議会最終日3月27日の本会議において選挙を行うが、議長の指名推選により簡易表決することでよいか。

一全員了一

### 4 議会運営委員会の行政視察について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

議会運営委員会の行政視察については、レジュメ記載のとおり4月22日（月）と23日（火）の2日間、東京都町田市議会と神奈川県茅ヶ崎市議会へ、情報共有関係をはじめとする議会改革の取組について調査を行うことを決定している。今回、各委員から抽出いただいた調査事項をまとめたので確認いただきたいが、このような内容とすることによいか。

一全員了一

<福井委員長>

最終は正副委員長で字句等を整理し、4月早々には各市議会へ送付させていただく。

### 5 常任委員会の行政視察について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

レジュメ記載のとおり確認願う。

### 6 議員の派遣について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

議会運営委員会と環境市民厚生常任委員会の行政視察に菱田議長が参加されることから、会議規則第167条の規定に基づき議決することとなる。また、委員会委員については、会議規則第106条に規定する委員の派遣の手続きがなされるので承知いただきたいがよいか。

一全員了一

### 7 3月議会最終日（3月27日）の議事等について

（1）会議予定

[事務局長 説明]

<福井委員長>

3月議会最終日3月27日の各会議等については、午前10時から順次、予算特別委員会と3常任委員会で委員長報告確認等、議運事前調整をはさみ、議会運営委員会、会派会議を経て、午後1時30分再開予定で3月議会最終の本会議を開

催する流れとなる。本会議終了後には、議長記者会見と広報部会・広聴部会を開催する。このとおり各会議等を進めていくことでよいか。

—全員了—

- (2) 議事日程
- (3) 討論通告期限

<福井委員長>

3月議会最終日3月27日の議事日程については、諸報告の後、日程第1で第1号議案から第63号議案及び第74号議案から第76号議案について委員長報告から表決まで、日程第2で第86号議案から第89号議案の人事議案について提案理由説明、質疑、表決、日程第3で議第1号議案の提案理由説明と表決、日程第4で人権擁護委員候補者の推薦について、日程第5で亀岡市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙、日程第6で議員の派遣について表決する。討論通告期限についてもレジュメ記載のとおり確認いただきたいが、それぞれこのとおり進めることでよいか。

—全員了—

## 8 令和6年亀岡市議会定例会6月議会について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

令和6年亀岡市議会定例会6月議会の日程案について、基本的には【別紙No.3】のとおり進めることとしたいがよいか。

—全員了—

## 9 その他

- (1) 次回の議会運営委員会等
- (2) 各委員会等の日程（4月）

[事務局長 説明]

<福井委員長>

次回の議会運営委員会等の日程、4月の各委員会等の日程について、それぞれ確認願う。

—全員了—

散会 15:02